

私はサマーキャンプでたくさん
のことを学び、いろいろなこ
とを体験しました。

グレンロック町に到着したと
き、お世話になる家族の方々が
私たちのことを歓迎してくれま
した。私はホームステイでちゃ
んと過ごしていけるか心配だつ
たので、そのときとても安心し
ました。家族と過ごしたとき
に、最初は人見知りをしていま
したが、時間が経つごとに信頼
関係が深まり、楽しい時間を過
ごすことができました。

またヒルトップキャンプ場
は、水上スキーなど初めての体
験をすることができ、とても良
かったです。

私はホストファミリーに優し
くしてもらったことを忘れず
生活していきたいです。



ホストファミリーと(前列左)



キャンプ場の仲間と(右から2番目)

私はこのサマーキャンプでい
ろいろなことを学ぶことができ
ました。

ホームステイでは、ヘッティ
ンガー家の皆さんに本当の家族
のように迎えてもらい、快適に
過ごすことができました。正し
い英文が使えるなくても、ジェス
チャーなどをして通じ合えるこ
とも分かりました。

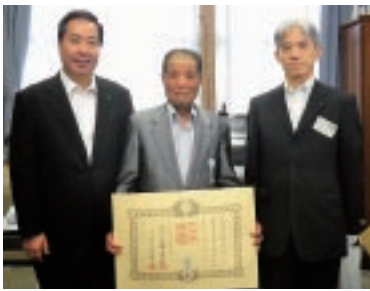
後半のキャンプでは、大自然
の中で、日本ではできないこと
にチャレンジしました。水上ス
キーなどは初めは怖かったです
が、やってみると達成感があり、
チャレンジすることの大切さを
改めて知りました。
この10日間で体験できたこと
に感謝し、学んだことを今後に
生かしたいです。

亀岡さん(仲町)が 瑞宝単光章を受章

平成23年春の叙勲におい
て、元小野町消防団分団長の
亀岡研二さん(仲町)が瑞宝単
光章を受章し、8月11日、役
場において町長立ち会いの
下、福島県県中地方振興局長
から伝達されました。

瑞宝単光章は、国家や公共
のために多大なる功績があつ
た方に授与される勲章であ
り、亀岡さんの長年にわたる
消防活動と防火思想の普及に
尽力された功績が認められた
ものです。

亀岡さんの受賞を心からお
祝いするとともに、ますます
のご健勝とご活躍をお祈りし
ます。



亀岡さん(中央)

吉田さん(本町・こまち庄)百歳おめでとうございませう

から賀寿と祝金が贈られまし
た。

チヨミさんは、明治44年8月
26日に田村市大越町に生まれ
おとしからこまち庄へ入所。

入所するまでは、読書が趣味
だったというチヨミさんの長
生きの秘訣は、ご飯を三食しつ
かり食べることだそうです。

いつまでもお幸せに長生き
されますよう心からお祈りし
ます。

現在、小野町在住の百歳以上
の方は、チヨミさんを含め8人
となります。



吉田チヨミさん(本町・こま
ち庄)が8月26日、めでたく満
百歳の誕生日を迎えられ、親族
や関係者の同席の下、百歳賀寿
贈呈式が行われました。

贈呈式では、町長から賀寿お
よび記念品が贈呈され、福島県
からは県中保健福祉事務所鈴
木部長から福島県知事賀寿な
らびに木杯が、町社会福祉協
会からは花束がそれぞれ贈ら
れました。

このほか、大越町老人会連合
会ならびに大越町中部老人会



町長から賀寿を贈呈される吉田さん